

科目名 Course Name	音楽理論 Music Theory			ナンバリング No.	A2-025		
年次	1 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	岡泉 志のぶ						
連絡方法	C-Learning で対応。または講義棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1、DP2、DP5						
授業の概要と到達目標	<p>音楽を読み解くためには、音楽上の様々な知識と理論を知る必要がある。そのためこの授業では、音楽の基礎的知識と用語を学習し、その上で、音楽の様々な事象を学習する。また、西洋音楽の知識をもとに、さまざまな時代・地域・ジャンルの音楽を理解することで、幅広い知識と豊かな感性を身につけることを目的とする。</p> <p>この授業の到達目標は、以下の 4 つである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 音楽への関心を高め、音楽的な教養を身につけられることができるようにする。</li> <li>② 五線記譜法の基礎に関して、音符や休符・音部記号・臨時記号・調号の使い方、音価表記の仕方、拍子記号の使用法など、基本的知識を理解して、読譜・記譜できるようにする。</li> <li>③ 音楽を構成する 3 つの要素(リズム、メロディ、ハーモニー)や音楽様式を認識して、音楽鑑賞をすることや演奏ができるようにする。</li> <li>④ 幅広い音楽を知り、音楽的知識を身につけることで、豊かな感性を身につけることができるようにする。</li> </ol>						
授業の方法	講義では、音楽的な理論について解説し、問題を解いていく。また、ディスカッションを取り入れたアクティヴ・ラーニングの授業形態で総合的な実践力の習得を図る。						
学習成果	L01	幅広い音楽への興味や関心が高まり、豊かな感性と音楽教養を身につけることができる。					
	L02	西洋音楽のみならず、世界の音楽に興味・関心を持ち、総合的に音楽の必要性を感じることができる。また、幅広い作品を身近な音楽として演奏することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	各授業にて事前事後で学習したことを「確認シート」に記入して提出し、確認をする。小テストは(第 6、13 回目)とし、翌週の授業で返却する。						
教科書/参考図書	教科書(問題集付):新装版 楽典 理論と実習 石桁真礼生・他						
履修上の留意点やルール等	●私語や居眠りなど授業態度が悪い場合は減点となる。●携帯電話(楽曲を調べる以外)は使用禁止、飲食厳禁である。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:ピアノ講師 職歴 20 年) ピアノ教室での音楽理論(同教科書使用)の指導経験を音楽理論の解説で活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業には積極的に参加し、ディスカッションの姿勢も評価する。	20			
レポート/作品					
発表					
小テスト	各項目にて小テストを 2 回(各 15 点)実施する。		30		
試験	定期試験にて筆記で実施する。		50		
その他					
合計		20	80		

回数		授業計画
1	授業内容	授業概要、学習成果、成績評価、授業での諸注意、音楽知識の必要性について
	事前・事後学習	教科書を活用し、これまでの自分の音楽的知識や楽典について認識する。
2	授業内容	音楽の三要素と純正律・十二平均律
	事前・事後学習	音楽の三要素、純正律・十二平均律を復習する
3	授業内容	譜表と音名
	事前・事後学習	教科書問題集:音名と譜表 問題 1~3
4	授業内容	音符と休符:単純音符・休符から複付点音符・休符の種類と長さ
	事前・事後学習	C-learning(ドリル):音符と休符をドリル内の練習問題で復習する
5	授業内容	リズムと拍子:拍と拍子、拍子の種類と記法
	事前・事後学習	C-learning(ドリル):リズムと拍子をドリル内の練習問題で復習する
6	授業内容	音楽理論(音符・休符・リズム・拍子)の振り返り 小テストの実施
	事前・事後学習	これまでの復習:音名と譜表、ドリルの活用。
7	授業内容	音程① 音程における完全・長・短の種類
	事前・事後学習	教科書問題集:音程 問題 1~7
8	授業内容	音程② 音程の回転
	事前・事後学習	教科書問題集:音程 問題 8~14
9	授業内容	音階① 長音階と短音階
	事前・事後学習	教科書問題集:音階と調 問題 1~9
10	授業内容	音階② 調の判定・調の相互関係
	事前・事後学習	教科書問題集:音階と調 問題 10~19
11	授業内容	和音① 三和音と七の和音
	事前・事後学習	教科書問題集:和音 問題 1~5
12	授業内容	和音② 主要三和音と副三和音
	事前・事後学習	教科書問題集:和音 問題 6~11
13	授業内容	音楽理論(音程・音階・和音)の振り返り 小テストの実施
	事前・事後学習	教科書問題集:移調 問題 1~6 より抜粋して解く
14	授業内容	速さ・強さに関する表示法
	事前・事後学習	教科書問題集:楽語・その他 問題 1~6
15	授業内容	曲想・奏法に関する表示法
	事前・事後学習	これまでの復習をして、筆記試験に臨む。